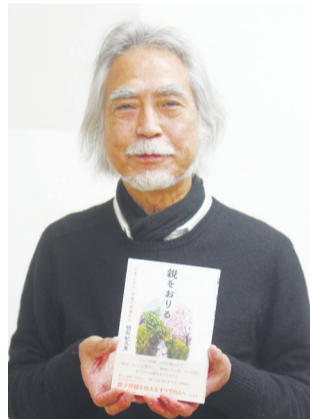


困ったときのよろず相談

インクル相談室鎌倉

生活のこと、お金のこと、住まいのこと、仕事のこと、家族のこと、人間関係のこと、子育てや介護のことなど多様な相談を受けて寄り添いながらお手伝いする「インクル相談室鎌倉」が鎌倉市大船にある。本人だけでなく、家族や周りの方からの相談も受け付けていて、相談は無料。

2015年(平成27)4月から、生活困窮者の支援制度が始まり、生活全般にわたる困りごとの相談窓口が全国に設置されるようになった。鎌倉市では生活困窮者自立支援制度に基づく自立相談支援事業を、「一般社団法人インクルージョンネットかながわ」に委託している。ほとんどの自



引きこもりの現状を書いた『親を降ろす』を発行した明石さん

明石紀久夫さんは、「不登校児童やひきこもり者」とその家族の相談受付けや居場所を提供している「遊悠楽舎」で20年、インクルージョンネットかながわで10年のキャリアをもつ。大船に開設している「spaceぶらっと大船」では子どもたちの学習支援・居場所づくりを火曜日午後3時から行っていて、第2・4火曜日は学習終了後、手作りのご飯をみんなで食べている。

明石さんは「一人が抱えている問題はさまざま。場合によっては世帯をまるごとひきうつる必要がある」と語る。相談を受けると、その内容



インクル相談室鎌倉 鎌倉市役所の相談窓口

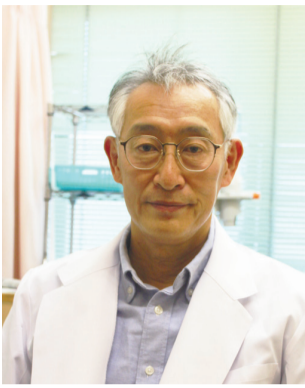
え、前年度は205件だった相談件数が、昨年4月から今年1月までの間に約4倍の843件になった。大半が家賃助成の相談で、社会福祉協議会の貸付の相談なども多いという。

主任相談員の



spaceぶらっと大船第2・4火曜日は「みんなごはん」

「ワクチン接種に協力を」 鎌倉市医師会の山口会長に 新型コロナ対応を聞く



「市民の皆さんの協力を得てワクチン接種を円滑に進めたい」と話す鎌倉市医師会の山口泰会長(鎌倉市大船の山口内科で)

新型コロナウイルスとして国内で初めて承認された米製薬大手ファイザー製のワクチンは、2月17日から医療従事者の先行接種が始まり、鎌倉においては、3月8日から湘南鎌倉総合病院で優先接種が開始されている。

ワクチン事情や、今後の接種の見通しなどを、鎌倉市医師会の山口泰会長にうかがった。

一般市民へ接種の時期
まずは医療従事者の接種が終わらないと、市民への接種が始まらない。ワクチンがなかなか届かないので今の状況だと4月末ごろまでに医療従事者の接種が完了し、5月10日ごろから高齢者への接種が始まると思う。

ワクチンの接種はした方がいいのか
受けていないと社会がオープンになったとき入居者は施設にいらなくなるだろう。施設に入居する場所も用意されているので、心配せずに受けに来てほしい。

山口会長は「ワクチンを広く多くの人が打つことで、新型コロナウィルスは克服できる。1日も早く平穏な社会を取り戻せるように医師会のメンバーもワクチン接種業務にあたるが、普段の仕事に力に限りがある。人手が

鎌倉の町並と日本人の心に馴染む家づくり
KAMAKURA STANDARD
戸井田工務店
☎0467-24-7777
www.kamakura-standard.com

鎌倉名産
桜花はんぺん
井上栄峰店
http://www.inouekamaboko.co.jp/

鎌倉の年中行事 4月

- ▼若宮例祭 3日10時、鶴岡八幡宮。
- ▼旗上弁財天社例祭 3日10時、鶴岡八幡宮。
- ▼釈迦如来立像開扉 7・8・9日、お堂の外からの参拝のみ。極楽寺。
- ▼灌仏会(花祭り) 8日、各寺院。
- ▼忍性塔公開 8日10時、極楽寺。
- ▼丸山稻荷社例祭 9日10時、鶴岡八幡宮。
- ▼鎮大師正御影供大祭 17日青蓮寺。
- ▼武内社例祭 21日10時、鶴岡八幡宮。
- ▼昭和祭 29日10時、鶴岡八幡宮。
- ▼義経まつり 中止。

昨年の春、初めての緊急事態宣言下で、ご高齢の元大学教授へお伺いする機会がありましたが、「子どもたちだけでなく、訪問が叶わずにおりました▼それでも「直接お会いして、資料と一緒に見ながら伝えたいことがある」ということを言っていたので、「コロナが落ち着いたら」が合言葉のようになっています▼すると先日、その方から「近々施設に入ることにしたので、お会いすることが叶わないかもしれない」という電話がありました▼「コロナが落ち着いたら」が通用しない場面遭遇し、桜の花を見ながら、なんとも言えない気持ちになっています。(N)

特撰東西落語名人会
4月27日(火) 18:30開演
鎌倉芸術館大ホール

特撰落語会 二人会
4月5日(月) 18:30開演 鎌倉芸術館小ホール

特撰落語名人会
5月17日(月) 18:30開演 鎌倉芸術館小ホール

主催・チケットの申込先: エイフル企画 03-6240-1052 ※チケット郵送いたします

1950-70年代を中心に、日本映画の黄金時代を築いた「名優(=バイプレイヤー)」たちの仕事ぶりをご紹介する企画展。

上映作品→『飢餓海峡(1965)』『日本のいちばん長い日』『華麗なる一族』『晩菊』『放浪記』『小早川家の秋』『長屋紳士録』『警察日記』『にっぽんのお婆あちゃん』

企画展→6月20日(日)まで 企画展観覧料 一般: 200円 映画鑑賞料 一般: 1000円

バイプレイヤーズ
日本映画名優列伝

鎌倉市川喜多映画記念館
9:00~17:00(月曜休館) TEL:0467-23-2500